

■エントリーNo.2 サミット 柳瀬川駅前店

サミット柳瀬川駅前店の取り組み

埼玉県内では、東武東上線の柳瀬川駅前店が住宅地にも近いため、20.5%と県内最高となっており、今回エコ・リサで取材をさせていただきました。(2004年3月 取材データ)

サミットでは、2002年から杉並区8店舗で「毎月5・15・25日は、ノー！レジ袋の日」を開始。全館BGMによる通常時1時間に1回の自動放送、5の日は、1時間に3回の自動放送を実施、レジ袋削減の呼びかけや、レジ袋不要カードの導入などにより、現在、レジ袋辞退率はサミット全店舗平均19.0%と高い効果をあげています。埼玉県内10店舗のレジ袋辞退率の平均は、15.8%となっている。



レジには「レジ袋要りません」のカードとレジ袋削減を呼びかけるポスターが！

レジ付近のラックには
オリジナルショッピングバッグが
ありました。

柳瀬川駅前店では、取り組み開始当初、レジ袋削減に協力して
もらうため、店内放送・のぼり・レジ袋不要カードに加え、
新聞折込チラシにも「毎月 5・15・25 日は、ノー！レジ袋の日」
と掲載。



日中、周辺の住宅街からの買い物客は、
レジ袋を再使用したりマイバッグ持参に
積極的であり、レジ袋削減はすでに定着
しているようです。

取材を終えて！

残念ながら、勤め帰りの買い物客や京浜東北線沿線の辞退率は低い傾向にあるようで、サミット広報部によると、各地のレジ袋辞退率は、自治体の取り組み姿勢によってかなり差が見られ、ごみの収集方法の違いや、立地による差が大きいとのことでした。

